

神戸市ネットモニターアンケート調査結果

テーマ	坂道へのベンチ・手すりの増設について
調査期間	2024年6月14日（金曜）～6月27日（木曜）
設問数	全3問（分岐設問除く）
対象モニター数	9,560名
回答モニター数	4,893名（51.2%）

【調査結果概要】

神戸市では、坂道における環境改善のため、ベンチや手すりの設置を進めています。身近にある狭い坂（車のすれ違いが難しいような幅の坂）について、今後の市の取り組みの参考とさせていただきますため、本アンケートを実施しました。

お住まいの地域に狭い坂道がある方（69.7%）のうち8割の方が歩いて通行していました。

お住まいの地域に歩かなければならない狭い坂道があることについて、生活に支障があると回答した方は21.6%、負担ではあるものの、生活に支障があるとまでは言えない方は65.3%でした。

普段歩いて通行する狭い坂道にベンチがないと回答した方は74.9%、手すりがないと回答した方は66.3%といずれも高い割合でした。また、狭い坂道を歩いて快適に通行する（又は負担を軽減する）ために必要だと思うものについては、滑りにくい舗装（68.1%）、街灯（57.1%）、手すり（51.1%）という結果でした。

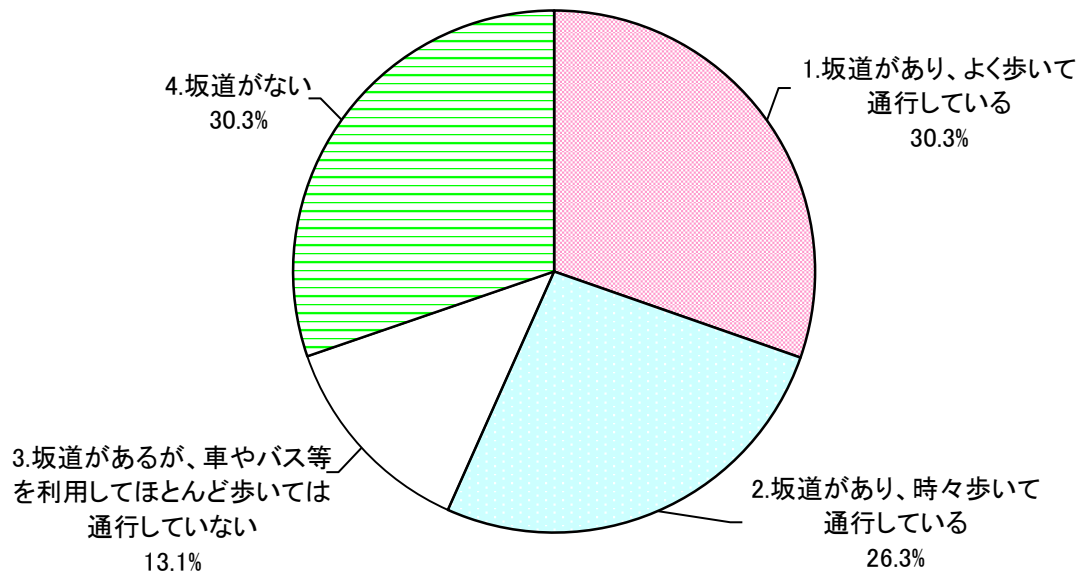
自由記述においては、機能だけでなく景観を考慮した美しい物にして欲しいといった声や、手すりやベンチはさらに通行できる部分が狭くなるため不要なケースもあるといったご意見をいただきました。

【総評】

全体として、坂道を歩行して通行することに負担を感じている方が多く、坂道を安全に通行するために、滑りにくい舗装や段差の解消、歩道と車道の分離のほか、街灯や手すり等の設置を求めのご意見を多くいただきました。今回のアンケートでいただいたご意見を踏まえ、今後の取組みに活かしてまいります。

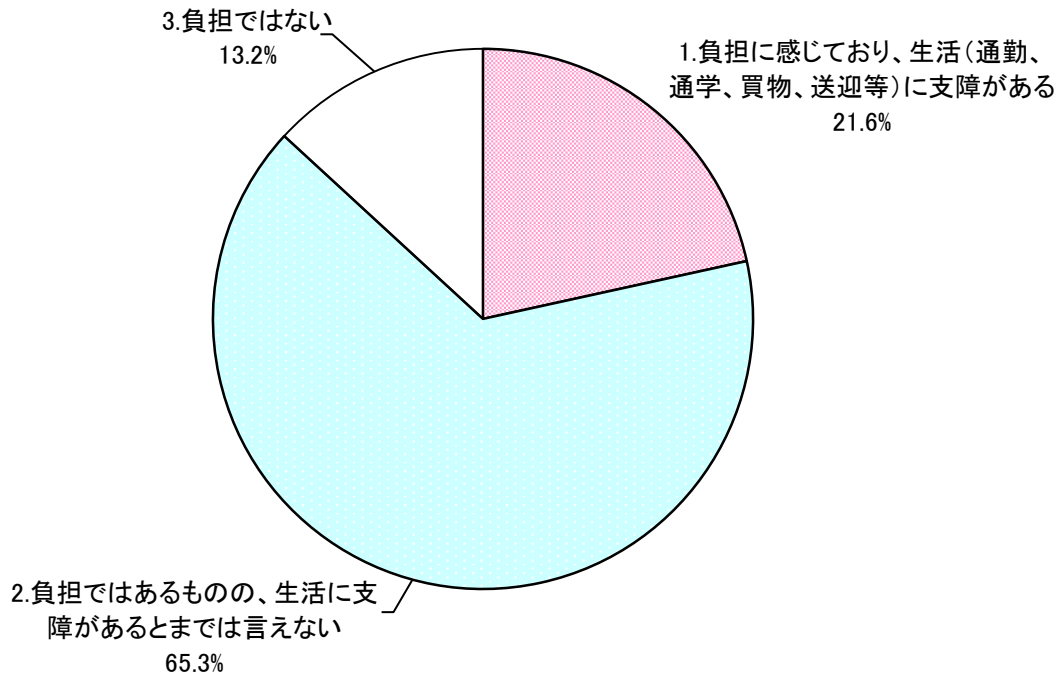
問 1 あなたのお住まいの地域には狭い坂道があり、日常的に歩いて通行していますか。

N=4893

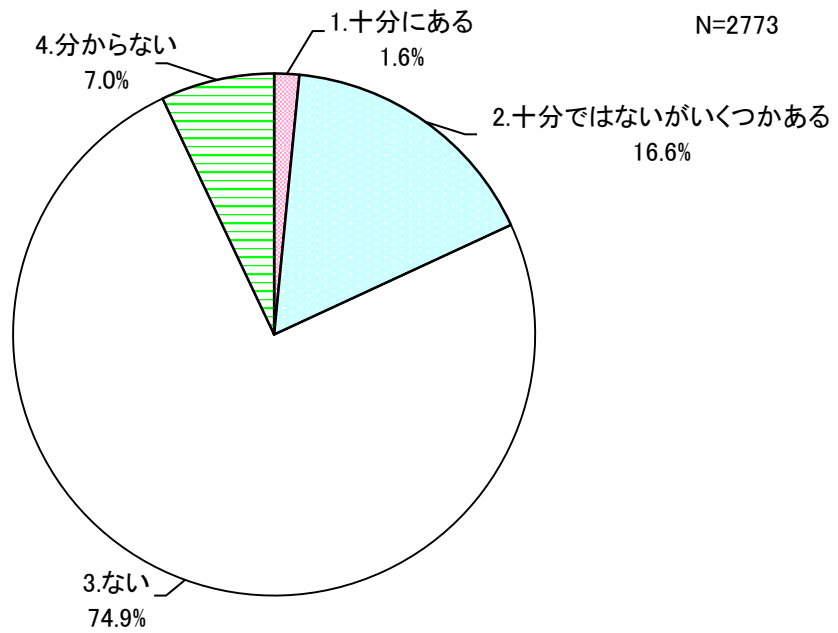


問 1-1 お住まいの地域に歩かなければならない狭い坂道があることについて、どのように思われますか。

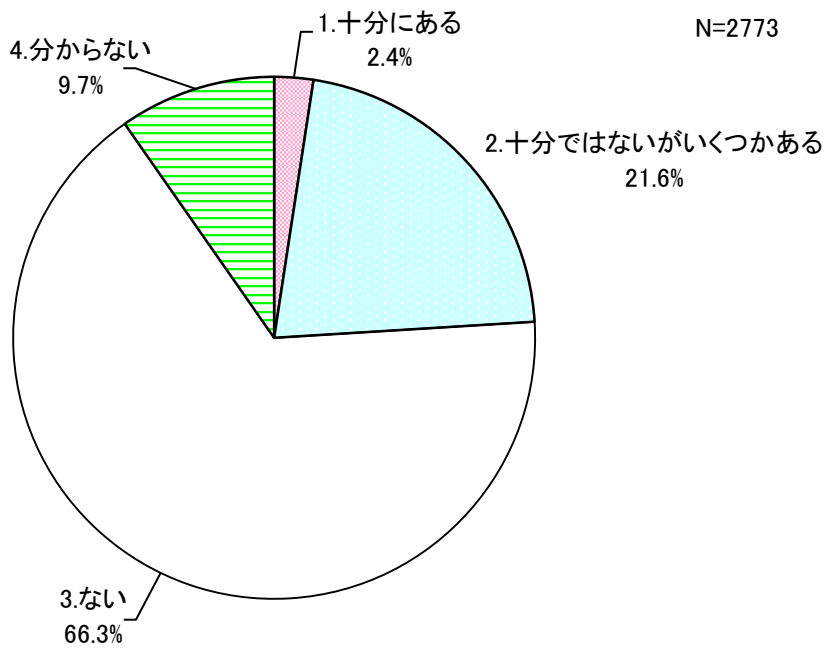
N=2773



問 1-2 普段歩いて通行する狭い坂道には、ベンチがありますか。

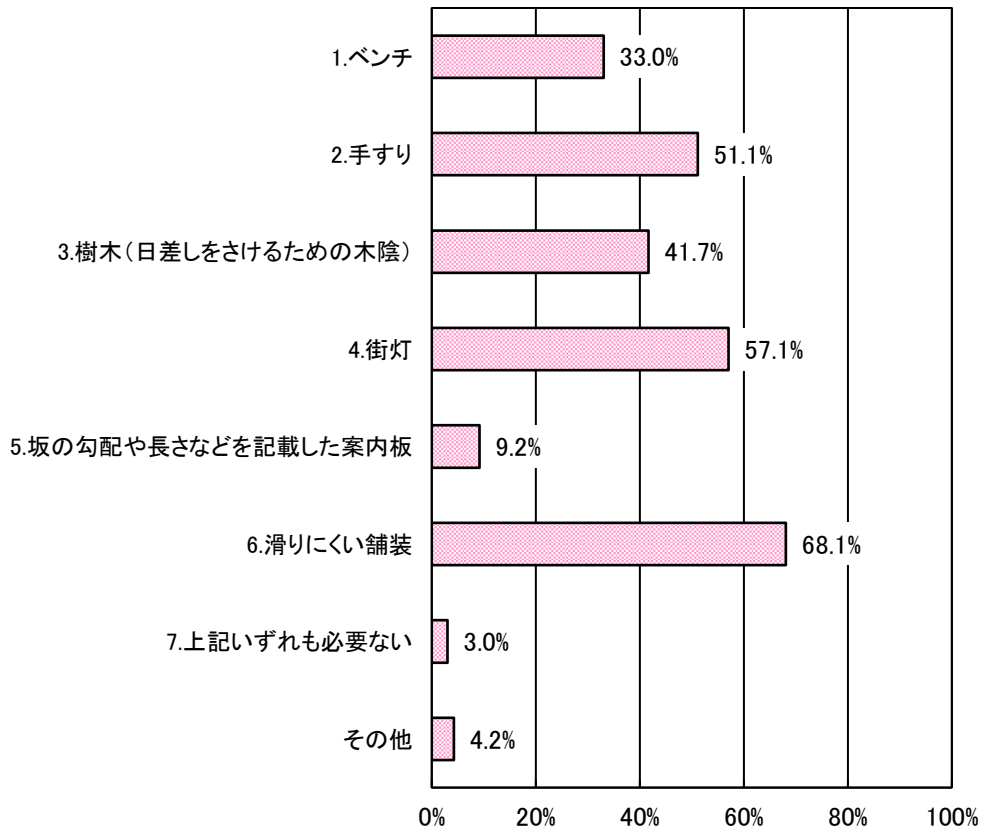


問 1-3 普段歩いて通行する狭い坂道には、手すりがありますか。



問2 狭い坂道を歩いて快適に通行する（又は負担を軽減する）ために必要だと思うものを以下から全て選択してください。

N=4893



その他（一部要約して記載）

- ・坂を通らなくてよい迂回道
- ・道路と歩道を分けるガードレール（手すりになる程度の高いものは手すりにもなる）
- ・完全な歩車分離（車には自転車を含む）
- ・坂道の凸凹路面の改善
- ・歩道脇に側溝があれば塞いで欲しい
- ・ベンチ設置場所への日除け
- ・エスカレーター
- ・無駄な樹木がないキレイな道
- ・バス本数の増加
- ・歩道が狭い場合、ベンチや樹木はさらに狭くなるため不要

問3 狭い坂道における環境改善について、ご意見等ありましたらぜひお聞かせください。

- ・不審者が多発しやすいと感じる為、防犯カメラの設置をしたほうが良いと思います。
- ・手すりやベンチはさらに通行できる部分が狭くなるため不要なケースもあると思います。
- ・景観を損なうかもしれませんが、防犯や給水目的で自動販売機を設置頂けるとよいかと思います。
- ・地域の小学校や高校などに階段に絵を描いてもらい、登る人が苦痛だけではなく楽しめる様にしてはどうか。
- ・狭い坂道の大半は私道扱いが多く、舗装整備などがされていないのが現状です。また坂道によっては、傾斜の改善なども可能な坂道もあるので、高齢社会、子育て世代の為に、細かい調査と改善を望みます。
- ・エスカレーターをつけて欲しいです。
- ・突然階段が出現することがあるので、ベビーカーを押している頃に何度か困ったことがありました。あらかじめ「この先に階段がある」旨を表記して、迂回経路を示して貰えると助かります。
- ・バスの巡回ルートを新設してほしいです。
- ・坂道のベンチより、わずかな段差やわずかなひび割れですら、つまづく危険があるので、できるだけ平らにしてほしいです。
- ・街灯が無くて安全面で心配な場所が多いです。
- ・階段の滑り止めがあれば安心です。
- ・凍結の時手すりが無いと怖い。何気なく歩いている小さなカーブの坂も凍結で歩けなかったりします。
- ・ちょっと座れるベンチがあれば、とても助かると思います。
- ・狭い坂道の先にある曲がり角で、自転車と歩行者の事故が起きそうな瞬間があるので、事故注意の看板やカーブミラーの設置をしてはどうでしょうか。
- ・ベンチ、手すりの設置以前に、歩道がない道路が多いと思います。
- ・歩行者用道路と車道、自転車道がしっかりと区切られればより安心だと思います。
- ・機能だけでなく景観を考慮した美しい物にして欲しいです。
- ・少し迂回になっても良いので、勾配の緩やかなルートを併設するなど、暮らしが快適になる様に環境改善して欲しいです。
- ・樹木は木陰になりますが、犯罪に繋がることもありえると思います。
- ・冬は冷たく夏は持てないくらい熱くなるので、坂道の手すりは金属製の物でないもので設置してほしいです。
- ・お年寄りなどはたとえバスが無料であっても、バス道に出るまでが坂道になっており実質利用ができる状態ではないと思います。
- ・水路カバーが雨の時は金属で滑りやすくなるので怖いです。
- ・滑りにくい路面は大切だと思います。
- ・年齢に関わらず一休み出来る木陰のベンチがあれば、酷暑には一息つき水分補給できる場になり大変助かります。坂道でなくとも空き家など活用して自転車、乳母車、買い物途中など、市民が休憩出来る場所は作れないものでしょうか。突然の雨にもこのような場所があると助かります。
- ・山の斜面などの急で長い坂道には、ムービングロードを敷設できれば良いと思います。
- ・坂道に名前があると楽しいかも。歴史上の人物が通った坂道などは、そのうちくが書いてあると楽しく上り下りできそう。

全1,463件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

【参考】回答者属性

